

ひなまつりを知ろう  
ひなまつりの絵本・児童書



「ほんぼらみん」  
藤川 智子 / 作・絵



「おいしいおひなさま」  
すとう あさえ / ぶん  
小林 ゆき子 / え



「ひなにんぎょうができるまで」  
ひさかたチャイルド / 出版

今日は弥生の節句、お雛祭りです。ぼんぼりを囲むと、お雛さまが歌い出し、おもちゃも仲間入り。さらに、隠れていた疫病神たちまで踊りはじめました。すると、大きなぼんぼりさんがどこからともなく飛んできて…。

著者の藤川智子氏は、大阪府生まれ。甲南大学文学部卒業。音楽講師を経て、イラストレーターに。「おしゃむしゃ武者」で第24回講談社絵本新人賞を受賞。ほかの作品に「あっぱれ！コン助」など。

ねずみちゃんと、りすちゃんと、うさぎちゃんと、ためぎちゃん。おひなさまをみて、うっとりしたどうぶつたちは、おひなさまをつくりたくなりました。どんなおひなさまができるかな？

巻末に行事のミニ解説つき。  
ぶんを書かれたすとうあさえ氏は、東京都生まれ。お茶の水女子大学卒業。絵本に「子どもと楽しむ行事とあそびのえほん」など。

えを描かれた小林ゆき子氏は、千葉県生まれ。東京デザイナー学院卒業。絵本に「ハロウィンのランプ」など。

美しいひな人形は、誰がどんな風に乗っているの？製作の様子を写真で見えていきましょう。一つひとつの人形や道具類についても解説します。日本文化への興味が生まれてくる絵本。

上に広げる、七段飾りのワイドページあり。

3月の催しもの

とき	催しもの
毎週月曜日 午前11時～	あかちゃん絵本よみかかせ会
毎週木曜日 午前10時～午後0時30分	あかちゃんクラブラッコールーム
7・14・21・28日(土) 午前11時～	「おはなし」と「あそび」の広場
7日(土) 午後2時～	朗読発表会 (朗読グループあいうえお)
8日(日) 午前11時～午後2時～	子どもビデオ劇場
22日(日) 午前11時～午後3時～	子ども科学教室

◆不用図書の無料配布 3月21日(土)から無くなり次第終了(一人8冊まで)

◆展示会 扶桑町図書館所蔵複製絵画展「春を観じる」3/7(土)～3/22(日)

その他の絵本

- ◆「おひなまつりのちらしずし」 平野 恵理子 / 作
- ◆「もりのひなまつり」 こいで やすこ / さく
- ◆「のはらのひなまつり」 神沢 利子 / 作  
岩村 和朗 / 絵
- ◆「ひなまつりにおひなさまをかざるわけ」 瀬尾 七重 / 作  
岡本 順 / 絵
- ◆「おどれ！ひなまつりじま」 垣内 磯子 / 作  
松成 真理子 / 絵
- ◆「ならんだならんだ！おひなさま」 戸塚 隆 / 監修
- ◆「おかあさんの紙ひな」 長崎 源之助 / 作  
山中 冬児 / 絵

臨時休館のお知らせ

3月1日(日)午前9時30分から11時30分まで犬山警察署、丹羽消防署主催の「災害対策訓練」が文化会館及び図書館で行われます。そのため、図書館は当日午後1時まで臨時休館とさせていただきます。なお、午後1時からは通常どおり開館します。皆様のご理解とご協力をお願いします。

俳句

「あたたかし」

ふそう俳句会

砂山で吹く貝の笛あたたかし  
姨捨の車窓に浮ぶ朧月  
諸人に幼心を「雛の歌」

萩野 青歩  
吉野 童子  
大脇 勝博

川柳

節分の豆こんな所に口に入れ  
昨年再起を誓う寒稽古  
千代紙の雛を飾って八十に入る

扶桑川柳クラブ

高野 瀬徳子  
飯田 重樹  
土屋 夢子

短歌

「毛糸の帽子」

ふそう短歌会

このころは毛糸の帽子に守りおり  
寒さ染み来る旋毛の付近  
両の脚(御足)にまさる宝とも  
春の大地を踏みしめ歩む

中山 哲也

東山魁夷の桜の絵を飾る  
身内に春の旋律生れん

鈴木 淑子  
松井 みつ子

詩吟

「稲叢懐古」

太宰 春台

沙汀南望すれば煙波浩たり  
聞くならく三軍此れより過ぐと  
潮水帰来して人事改まり  
空山迢遞夕陽多し

【意】 稲村ヶ崎の砂浜から遙か南方を見れば、波の上にもやが立ちこめた大海原。名将新田義貞はここから干潟を渡り、大軍を率いて鎌倉に攻め入り北條高時を滅した。潮は海の彼方に干き満潮となつて浜辺にうちよせ歴史は四百年、世は移り変わり自然のみがそのままで人気のない淋しい山が夕日をうけ山々が遠く連なっているのみである。

正風流二代目家元

山内 正風